

ヘッドライン

1. 2020年第26回大会開催と自由論題募集
2. 学会優秀論文賞・学生奨励賞募集
3. 第10期理事選挙について
4. 韓国東北アジア経済学会2020年大会開催中止/懇談会

報告

5. 第9期第4回常任理事会(2019年4月20日)議事録
6. 第9期第5回常任理事会(2020年1月11日)議事録

1. 2020年第26回大会開催と自由論題募集

2020年5月28日

北東アジア学会第26回大会実行委員長 若月章

北東アジア学会会員のみなさま

北東アジア学会第26回学術研究大会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、北東アジア学会第26回学術研究大会を下記の要領にて開催することが決定いたしましたので、ご連絡申し上げます。

自由論題報告、企画分科会の提案の申込みもあわせて受け付けます。募集要項を参照のうえ、ふるってお申込みください。

敬具

記

開催日:2020年9月26日(土)、27日(日)

会場: 新型コロナウイルス感染症のため分科会のみオンライン開催で行います。具体的な時間割については、オンライン開催の都合上、例年と異なる可能性があります。後日発表します。

テーマ 6月以降に発表します。

大会参加・申込スケジュール

1. 報告

添付の報告申込用紙に必要事項をご記入のうえ、ふるってお申込みください。

2020年7月15日(水)

自由論題の報告、企画分科会の提案の申込締切
氏名・所属・論題・希望コメンテーター(2名以内)、
報告・企画要旨(800字以内)

宛先: conference2020@anears.net

7月19日(日)の理事会を経て、申込確認結果を連絡する予定です。

2020年8月24日(月)

座長、討論者への当日の発表と報告論文送付方法の打ち合わせのための連絡

2020年8月31日(月)

大会実行委員会への予稿集原稿および報告論文(フルペーパー)締切

座長、討論者への報告論文(フルペーパー)送付締切

2. 参加申し込み

参加申し込みの方法と期日については、後日発表いたします。

以上

北東アジア学会第26回学術研究大会実行委員会

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地 新潟県立大学 榎谷圭司研究室気付

メール conference2020@anears.net

学会ホームページ <https://www.anears.net>

***企画分科会・自由論題報告募集要項と申込書を別添にてお送りしております。詳しくはそちらをご覧ください。**

2. 2019/2020年度北東アジア学会優秀論文賞・学生奨励賞推薦募集

●「北東アジア学会優秀論文賞」は、若手研究者育成を目的として、学会設立10周年を記念して設けられました。今(2019/20)年度も下記の日程等で、推薦を受け付けます。

被推薦対象論文:『北東アジア地域研究』第26号をは

じめとする2019年6月1日から2020年5月31日までに公開された査読付単著論文。

被推薦対象者:当該論文発表時に40歳程度まで(大学院在学中の者はこの年齢規定の限りではない)の学会員(会費を完納していること)。

推薦方法:2019年6月30日までに推薦状(指定様式)とともに、当該論文(PDFファイルで1部)を添えてメールにて事務局に提出。

表彰:審査を経て、表彰。

副賞:韓国東北アジア経済学会(2021年2月予定)での研究報告(航空運賃等の費用5万円を上限として学会が負担する)。

優秀論文賞選考規定

<http://www.anears.net/jm/ronbunsho.pdf>

優秀論文賞推薦状様式

<http://anears.net/jm/form07.doc>

<http://anears.net/jm/form07.pdf>

●本学会では、各年度に提出された卒業論文等について

て、特に優秀なものを「北東アジア学会学生奨励賞」として表彰しています。今年度も、2019年6月30日締切で推薦を募集します。推薦をされたい方は、事務局に「北東アジア学会学生奨励賞推薦状」をご請求の上、推薦する論文1部(PDF)を添付して、メールにて事務局にお送りください。

詳細・問い合わせ先:学会事務局

jimukyoku@anears.net

北東アジア学会事務局 宛

*新型コロナウイルス感染拡大に伴う郵便事情の悪化や大学・研究機関施設の閉鎖が続くことが予想されるため、今回の推薦募集はメールのみにての受付とさせていただきます。

3. 第10期理事選挙について

北東アジア学会第10期理事選挙管理委員会
委員長 裴光雄

2020年1月11日第9期第5回常任理事会で選出された北東アジア学会第10期理事選挙管理委員会は、会則、役員選出規定ならびに理事選挙細則に基づき、選挙選出理事(20名、任期3年)を、下記のとおり、郵送投票によって選出いたします。

—記—

1. 選挙資格 2020年5月10日常任理事会終了時点で会員名簿に記載されている賛助会員、特別賛助会員、および海外通信会員を除く会員(入退会及び会員種別変更は、理事会または常任理事会の承認により発効します)。
2. 被選挙資格 2020年5月10日の常任理事会終了時点で会員名簿に記載されている賛助会員、特別賛助会員、名誉会員および海外通信会員を除く会員(入退会及び会員種別変更は、理事会または常任理事会の承認により発効します)。
3. 実施方法 選挙管理委員会が発送する所定の投票用紙および封筒により、20名選択の直接郵送秘密投票によって行う。
4. 選挙期間 2020年6月10日～6月30日(消印有効)
5. 開票 2020年7月10日に選挙管理委員会が行う
6. 当選者への通知 7月下旬開催予定の第9期第6回理事会後、直ちに通知する。
7. 注意事項
・郵送投票は、必ず同封した所定の投票用紙・内封筒・外封筒をご使用ください。

・投票用紙の被選挙権を持つ会員の名列表において、次期理事にふさわしい者を印刷されている氏名の左の空欄に「○」をつけて1名から20名まで(20名以内)選んでください。

・21名以上「○」印をつけていただくと、無効票となります。ご注意ください。

・「レ」印や「×」印は、一つでもあれば無効票とします。

・内封筒を外封筒に封入し、外封筒には必ず記名をしてください。外封筒への記名がない場合は無効となりますので、ご注意ください。内封筒には記名を行わないようお願いいたします。

・7月1日以降の消印は無効となりますので、ご注意ください。

・選挙についてのお問い合わせは、選挙管理委員会(委員長:裴光雄、あるいは、委員:鄭雅英)までご連絡ください。

・お付けが終わりましたら、同封の内封筒および外封筒に投票用紙を封入し、2020年6月30日消印有効で選挙管理委員会までお送りください。郵送にかかる送料は、みなさまのほうでご負担ください。

以上

問い合わせ先および投票用紙の送付先

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

立命館大学経営学部 鄭雅英研究室気付

北東アジア学会第10期理事選挙管理委員会 へ

電話 072-665-2090

4. 韓国東北アジア経済学会2020年大会開催中止/懇談会報告

「2020年韓国東北アジア経済学会学術大会—東北アジア地域の情勢変化と域内協力—」が新型コロナの影響で開催中止

響で開催中止

2020年、韓国東北アジア経済学会学術大会が2月13日にソウルで開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で、直前に開催中止との連絡が来た。本年は、当学会より松野会長、2019年度学会優秀論文賞受賞者である柳会員、馬場会員、宮塚会員、川口が発表者として参加する予定であったが、大会が中止となったため、柳会員と馬場会員は参加を取り消し、松野会長、宮塚会員、川口が訪韓した。

韓国東北アジア経済学会は、我が方の訪韓を歓迎する意味で、12日夕刻に両学会の今後の交流に関する打ち合わせをソウル市内の飲食店で開催してくれた。韓国側からは、2019年度の会長、事務局長らが出席、当学会からは訪韓した3名が参加して有意義な懇談をした。



(川口智彦事務局次長)

5. 第9期第4回常任理事会議事録(2019年4月20日)

北東アジア学会第9期第4回常任理事会議事録

日時：2019年4月20日(土) 11:00~13:00

場所：大阪教育大学天王寺キャンパス中央館1階会議室

出席者：松野、大西、岡本、川口、金、櫛谷、三村、若月、高屋

0 前回(2019年1月26日、第3回常任理事会)議事録承認【資料0】→承認

I 報告事項

1.事務局

つうしん 52号発行(2019年2月28日)発行/HP更新アルバイトについて松野会長より報告

2.地域研究会→松野会長より報告

a.2019年第1回関西地域研究会

日時：4月20日(土) 13:30~17:00

場所：大阪教育大学天王寺キャンパス中央館2階215教室

※国際高麗学会と北東アジア学会の共同研究会

第1報告：大西広(慶應大学経済学部)「北東アジアにおける米国覇権の終焉と日韓関係」

コメンテーター：勝村誠(立命館大学政策科学部)

司会：松野周治(立命館大学・名)

第2報告：チョ・チャンヒョン(立命館大学大学院国際関係研究科)「北朝鮮の核保有の論理に関する考察—北朝鮮の官僚・研究者へのインタビュー調査を中心に」

コメンテーター：川口智彦(日本大学国際関係学部)

司会：鄭雅英(立命館大学経営学部)

報告40分、コメント10~15分(川口コメントは第2回米朝会談も含め15~20分)、討論30分

b.北東アジア学会2019年西日本地域研究会の開催について

日時：2019年5月26日(日) 10:00~17:30

場所：立命館アジア太平洋大学(大分県別府市)

※共催：北東アジア学会、立命館大学アジア・日本研究所、立命館大学コア研究センター

午前(10:00~12:00)自由論題(4/15締切で公募、応募1件)

「韓国の独立門が象徴してきた様々な『独立』」金容賛(立命館大学・非)

※報告追加依頼中

午後(14:00~17:30)シンポジウム「転換期の北東アジアと日韓・日朝関係」

コーディネーター：中戸祐夫(立命館大学)

基調報告：曹喜庸(Cho Hee-yong・韓国国立外交院日本研究センター前所長)旅費について北東アジア学会負担

報告：小川雄平(九州情報大学教授)「中朝関係からの示唆」

総田芳憲(立命館アジア太平洋大学)「韓国・北朝鮮への日本の『価値観』外交」

討論：文京洙(立命館大学)、勝村誠(立命館大学)

基調報告者の旅費(国内)を北東アジア学会が負担する。

c.甲信越中部地域研究会

北東アジア学会2019年中部甲信越地域研究会の開催について

2019年7月6日(土)理事会終了後 信州大学経済学部(松本市)

15:15~16:15 木村雅則氏「ネップ期における市場経済導入と現代ロシアの市場経済化」

16:15~17:15 未定(募集中)

d.その他

3.編集委員会→金編集委員長より報告。尹会員追悼(松野会長)、シンポジウム報告など。予定通り5月末刊行予定。

論文・研究ノートの記事が計9本。一部、査読確認中。掲載予定論文のうち、中国語、英語が各1本。

4.会計→岡本常任理事（会計担当）より報告
2018/19 年度 2 回目の会費請求を 2019 年 5 月末日までに行います。2018/19 年度の会費出納について添付の通り経過報告します(資料別途配布)

若手研究者の交通費補助について、長距離移動については領収書、都市内の短距離移動（鉄道やバスなど）については、申請状況を見て判断（基本的に通常料金を支払い）。申請フォームの作成が必要。

消費税引き上げに伴う学会誌価格の改訂（前回は会誌本体価格を引き下げ、税込みで 1500 円に。今回も同様の 9 月に審議予定。

5.学術会議等交流事業

JCASA ニュースレターをつうしんにて会員にお知らせ

6.国際交流事業

- a. 2019 年韓国東北亜学会大会派遣報告→川口事務局次長より報告。松野会長、川口常任理事、金常任理事、繩倉会員（学会論文賞受賞者）、李会員（学会論文賞受賞者）が参加、報告。韓国東北亜経済学会執行部との交流。

6.その他

II 協議事項

1.入会、退会、会員種別変更→魏珊氏の入会、魏志江会員の会員種別変更追加審議。全て承認

a.入会：【回覧】

柳学洙（学振特別研究員・東大所属、一般）、加藤美保子（北海道大学、一般）、龐特良（吉林大学東北亜研究院、海外通信）、林麗敏（吉林大学東北亜研究院、海外通信）、崔健（吉林大学東北亜研究院、海外通信）＋魏珊（中山大学、海外通信）

b.退会：北陸環日本海経済交流促進協議会(賛助会員)、杜華（院生会員）

c.会員種別変更：魏志江（中山大学）一般→海外通信

2.2018/19 年度学会優秀論文賞、学生奨励賞の募集について→つうしんですでに広報済み。追認。

a.学会優秀論文賞

被推薦対象論文：『北東アジア地域研究』第 25 号をはじめとする 2018 年 6 月 1 日から 2019 年 5 月 31 日までに公刊された査読付単著論文。

被推薦対象者：当該論文発表時に 40 歳程度まで（大学院在学中の者はこの年齢規定の限りではない）の学会員（会費を完納していること）。

推薦方法：2019 年 6 月 30 日（当日消印有効）までに推薦状（指定様式）とともに、当該論文（紙媒体の場

合は現物とコピー計 5 部、電子メールの場合は PDF ファイルで 1 部）を添えて事務局に提出。

表彰：審査を経て、表彰。副賞：韓国東北亜経済学会（2020 年 2 月予定）での研究報告（航空運賃等の費用 5 万円を上限として学会が負担する）。

b.学生奨励賞

2019 年 6 月 30 日（当日消印有効）締切。

事務局に「北東アジア学会学生奨励賞推薦状」と推薦する論文 1 部を提出。

3.新たな国際学術交流協定締結事業について→松野会長より提案。承認

a.中国吉林大学東北アジア研究院との交流

2019 年 7 月、東北アジア研究院での学術交流研究会に松野会長および朱永浩会員が参加することを協議中。→川口事務局次長より中国の研究交流において、経費を先方に負担してもらう場合、手続きが煩雑になっている。学術交流に重きを置くのであれば、費用を各自研究費等で負担をしつつ、進めることも考えても良いのでは。

b.2019 年図們江フォーラム（延辺大学創立 70 周年記念）への参加

2019 年 9 月 21 日～23 日、松野会長(招待講演)、川口事務局次長が参加予定。

4.第 25 回学術研究大会（2019 年 9 月 28 日～29 日、信州大学、長野県松本市）について→金大会実行委員長より提案、議論。報告応募状況やプログラム案は別紙配布。シンポコメンテータや分科会報告、座長については連休明けまでを目途に依頼、結果共有。

5.第 26 回学術研究大会（2020 年秋、新潟県立大学、新潟市）について→櫛谷常任理事より日本平和学会（黒田俊郎会長：新潟県立大学副学長）との共催について→日本平和学会の新潟県立大学での研究大会開催が本年度に繰り上げられることになり、共催はされないこと。新潟県立大学新学部設立との関係との共催を予定

6.「つうしん」発行予定

第 53 号（2019 年 7 月）：2019 年大会プログラム、参加申し込みなど。

7.会議日程

第 4 回理事会：7 月 6 日（土）13：00～15：00、信州大学

理事会の中で大会会場見学もあわせて実施する。地域研究会の開催を検討する。

8.その他

6. 第 9 期第 5 回常任理事会議事録(2020 年 1 月 11 日)

北東アジア学会第 9 期第 5 回常任理事会議事録
日時：2020 年 1 月 11 日（土）12:30～14:30

場所：立命館大学末川記念会館第 3 会議室（立命館大学衣笠キャンパス）

出席者：松野、川口、三村、櫛谷、若月、唱、高屋
0 前回（2019年4月20日、第4回常任理事会）議
事録承認【資料0】

I 報告事項

1.事務局

つうしん 53号発行（2019年12月27日）

HP情報更新・追加、新HP立ち上げ作業

2.地域研究会→松野会長より報告（若手研修者報告旅
費支援等について、若手に限らず、お呼びした学会外
の研究者への交通費支払いなど広く運用することの
確認）

a.西日本地域研究会・シンポジウム

北東アジア学会、立命館大学アジア・日本研究所、立命
館大学コリア研究センター共催

日時：2019年5月26日（日）10：30～17：30

場所：立命館アジア太平洋大学（〒874-8577 大分県
別府市十文字原1-1）

第1部（10：30～12：30）（F棟211教室）

司会：松野周治（立命館大学名誉教授）

中戸祐夫（立命館大学教授）「米朝首脳会談からみる朝
鮮半島の非核化」

討論者：伊集院敦（日本経済研究センター主席研究員）

金容賛（立命館大学非常勤講師）「韓国の独立門が象徴
してきた様々な『独立』」

討論者：三村光弘（環日本海経済研究所主任研究員）

第2部（14：00～17：30）（F棟210教室）

シンポジウム「転換期の北東アジアと日韓・日朝関係」

コーディネーター：中戸祐夫（立命館大学）

基調講演「韓日関係の現況と展望」

曹喜庸（Cho Hee-yong・韓国国立外交院日本研究セン
ター前所長）

報告：小川雄平（九州情報大学教授）「中朝関係からの
示唆」

総田芳憲（立命館アジア太平洋大学教授）「韓国・北朝
鮮への日本の『価値観』外交」

討論：文京洙（立命館大学特任教授）、勝村誠（立命館
大学教授）

b. 中部甲信越地域研究会

日時：7月6日（土）15：15～17：15

テーマ：ロシアと北朝鮮の市場経済改革—意義と実態

発表（1）木村雅則氏（松本歯科大学）

「ネップ期における市場経済導入と現代ロシアの市
場経済化」

発表（2）柳学洙氏（桜美林大学）

「朝鮮民主主義人民共和国の工業構造と経済改革—
市場化と自力更生の共存は可能か—」

場 所 信州大学経済学部 新棟4階401演習室

c. 関東地域研究会

日時：2019年8月1日（木）13:00-18:00

会場：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟A会議室

林亮（創価大学教授）「中国軍近代化と北東アジア」討
論者 佐渡友哲（日本大学法学部）

曹鳴（創価大学大学院）「習近平の対外政策—毛沢東、
鄧小平、江沢民の世界認識の継承—」

討論者 吳茂松（慶應義塾大学経済学部）

陳焜旭（創価大学大学院）「『噴青』を代表とする中国
青年層の対日新思考」

討論者 杉本勝則（北京外国語大学客員教授）

鄭珂馨（日本大学大学院）「中国におけるシェアリング・
エコノミーの一考察—自転車シェアリングを中心に—」

討論者 駒形哲也（慶應義塾大学経済学部）

吳迪（慶應義塾大学大学院）「近代中国憲法学の頂点—
保廷樑と彼の大清憲法論」

討論者 吳茂松（慶應義塾大学経済学部）

杜世鑫（日本伝統ビューロー国際交流研究所研究員）「転
換期の中国政治—1950年代の中央書記処と大衆運動
を中心に」

討論者 大西広（慶應義塾大学経済学部）

d. 日時：2020年1月11日（土）15:00～17:30分

場所：立命館大学末川記念会館第3会議室（立命館
大学衣笠キャンパス）

名称：立命館大学東アジア平和協力研究センター・
北東アジア学会共同研究会

主催：立命館大学東アジア平和協力研究センター、
北東アジア学会

報告：高屋和子（立命館大学経済学部）「中国の対
外投資と貸付—“CHINA’S OVERSEAS LENDING”

Sebastian Horn et.al., NBER Working Paper 26050, July
2019をもとに—」

討論：中戸祐夫（立命館大学国際関係学部）

関智晝〔ミン・ジフン〕（立命館大学衣笠総合研究機
構）

「李承晩政権の在日コリアン政策：政治的な包摂と
排除からの考察」

討論：川口智彦（日本大学国際関係学部）

3.編集委員会

4.会計

5.学術会議等交流事業

日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会アン
ケート依頼（1/10締切）→高屋よりMLにて会員へ依
頼済み

6.国際交流事業

7.その他

II 協議事項

1.入会、退会、会員種別変更

a.入会：【回覧資料】権哲男（延辺大学・海外通信）、金
成浩（琉球大学・一般）、沈海濤（吉林大学・海外通信）

b.退会：陳京林、服部健治、北川秀樹

c.会員種別変更：王文略（学生→海外通信）→未納会費
納入後、承認することとした。

2.第10期理事選挙の実施について

選挙管理委員長選出その他【資料1：役員選出規定、理事選挙実施細則（2019年9月28日第9期第5回理事会一部改訂）】

→第9期第5回理事会（2019年9月28日）で改正した実施細則第2条(下記)を確認した。

第2条

・選挙権者は、賛助会員、特別賛助会員、海外通信会員を除く

・被選挙権者は、賛助会員、特別賛助会員、名誉会員と海外通信会員を除く

実施細則第3条「理事会は、理事選挙の行われる3ヶ月前までに選挙管理委員会を設置しなければならない。」に従い、選挙管理委員会委員長に裴光雄会員、委員に鄭雅英会員を選出した。

選挙日程、公示内容等については、選挙管理委員会から次回常任理事会に報告を受けることとした。

3.2019/20年度学会優秀論文賞、学生奨励賞の募集について→例年通り。広報MLかつうしんで

4.学術会議等交流事業

日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供（1/6～1/20）依頼について【資料2】

→松野周治現会長、大西広前会長・・・高屋より

GEAHSS第5回運営委員会開催他について【資料3】

→欠席（提案に対しては、前回会費発生の場合は脱退も考えるとのことのお返事をしていることもあり、積極的な意見はなしとの回答）

日本学術会議軍事的安全保障研究に関する声明についてのアンケート回答：学会の設立趣旨や立場をもとに、制度に対する危惧、声明に対する賛同を確認→アンケート回答。加えて次の理事会で議論する（松野会長より自由回答部分の文言を検討→メール等で常任理事間で確認→回答）

5.国際交流事業

2020年韓国東北亜経済学会大会への派遣について→川口常任理事より報告、松野会長、川口常任理事、受賞柳会員+馬場会員他報告・参加希望あり、全6名

6.新たな国際学術交流協定締結事業について→9月に吉林大学東北アジア研究院日本研究所主催シンポジウム

7.第26回大会：新潟県立大学2020年9月26日（土）～27日（日）について→日程確定。26日（土）午後シンポの場所予定：新潟大学駅南キャンパス、夜駅周辺で懇親会。27日新潟県立大学海老ヶ瀬キャンパス。午前、午後。組織：実行委員会立ち上げ、10月2日の打ち合わせ（若月、櫛谷、三村）で若月先生実行委員長（6名体制程度）、新潟県立大学、ERINA、できれば新潟大学。共催に国際地域研究学会（新潟県立大学）を検討。分科会などでの協力依頼を検討。シンポジウムのテーマや講演者依頼など実行委員会と学会本体（理事会？企画委員会？）の協力を確認。

日程、会場、ホテルに関して実行委員会で作成→高屋→ML広報

シンポジウムテーマについて、実行委員会で大枠、方向性について出して頂いたほうが良いのではないかと→前回テーマ：地域の国際化・・・同じような設定で、当初からの経過や結果、現状確認としても良いかと、それよりよりグローバルなテーマとしたほうが良いかと→地域の国際化というテーマが良い。新潟という地域、学会の主旨から鑑みて。各国における地方同士、国際化による地域の変化・・・。環日本海の反省・振り返り。前向きなテーマで。新潟で行われる意義。等の意見が出た。4月25日に分科会応募締め切り

7.「つうしん」発行予定

第54号（2020年●月） 2020年第26回大会プログラム、参加申し込み、学会優秀論文賞・学生奨励賞募集、第10期理事選挙など。

8.会議日程

第6回常任理事会：4月●日（土）、場所：大阪、2020年第2回関西地域研究会を同日に開催する（国際高麗学会との共催）。→5月10日（日） 関西地域研究会東アジアの民主主義（大阪）常任理事会とシンポ。若手研究者の交通費支援。

9.その他